

岩手県議会議員

川村 伸浩

夢

充実

安心

出身地：岩手県花巻市高松
生年月日：昭和31年2月19日（61歳）
身長・血液型：178cm・A型
家族：妻・母・子供夫婦・孫3人・犬1匹

性格：辛抱強い
趣味：釣り・温泉
尊敬する人：新渡戸稲造
言葉：一期一会

県政レポート Vol.4

子供たちに**夢**と希望を

お年寄りに**安心**と生きがいを

すべての県民が生き生きと**充実**した毎日を送るために。



イーエヌ大塚製薬(株)本社・花巻工場を視察させていただきました。

2002年に設立し、現在、研究開発・生産・品質管理部門があり250人の従業員の方々が働いております。花巻工場では、主に食事が十分にとれない方の為の経腸栄養剤を製造、国内外に出荷しているそうです。

また今回は、摂食回復支援食「あいと」の試食もさせていただきました。「あいと」の、食材本来の形や食感を残しながら舌でくずせる柔らかさには驚かされました。

健康にかかわる製品を開発する企業として、今後ますます発展していくことを期待しております。

岩手県議会議員 **川村伸浩**

一般
質問

平成29年2月定例会

震災復興に対する知事の所見について

Q 第3期復興実施計画の初年度となる平成29年度を迎えるにあたり、知事の7年目の復興にかける思いは。

A 知事
現在策定を進めている第3期復興実施計画において、平成29年度及び30年度の2年間で「更なる展開への連結期

間」として、復興事業の総仕上げを視野に復興の先を見据えた地域振興にも取り組みながら、復興を推進する期間としている。

被災者イコール復興者一人ひとりの復興を最後まで見守り、寄り添った支援を行いながら、交流を力に、多様な主体の連携と県民皆の参画により、一日も早い復興を目指して全力で取り組んでゆく。

人口減少対策について

Q 岩手県人口ビジョンを実現するうえで、現時点での課題と来年度の対応は。

A 知事

社会増減については、平成28年はマインナスとなっており、これは東京圏の転入超過数が、国が掲げる「東京圏からの地方への10万人の人材を還流」目標から、ほど遠い結果となっていることと対応している。

また、合計特殊出生率は平成27年は前年より上昇したものの依然として目標値と乖離している。

来年度、いわて働き方改革推進運動の展開等を通じた雇用の質の向上や、新たに創設した奨学金返還支援制度を

活用した若者・女性の県内就業の促進に取り組むこととしている。

i-Sapoの拠点の増設による出会いから結婚までの支援強化や、地域で妊産婦を支える体制の構築など出生率向上に向けた取り組みを進める。

Q 県が行う移住定住促進対策について、特に首都圏における岩手県の魅力の発信の取り組みは。

A 知事

県では首都圏窓口である「いわて暮らしのサポートセンター」の設置や、SNSを活用した情報発信の取り組みを強化してきた。さらに首都圏での岩手を盛り上げるイベントの開催等を通じて、今後も若者によるネットワークとも連携しながら、いわてのファンに向けて効果的な情報発信に取り組んでゆく。

農業振興について

Q 本県の農業の方向性をどのように考え、農家が自信を持って取り組める農業をどの様に進めていくのか。

A 知事

いわて県民計画第3期アクションプランに基づき、農業者の収益アップと農業・農村の活性化に向けた取り組みを進めているところ。今後も、農地集積による生産の効率化、周年出荷に対



応した大規模園芸団地や集落営農による園芸作物の産地化、農産物のブランド化や国内外への販路拡大等を推進し、農業者が意欲と展望を持てる農業の実現に取り組んでいく。

Q 米政策見直し後の岩手県農業再生協議会の役割と地域協議会との連携は。

A 農林水産部長

県協議会が、水田農業の推進方針を5月を目前に策定し、それをうけて地域協議会では、立地条件を活かした推進方針を8月までに策定することとしている。

県協議会と地域協議会が密接に連携して、着実に実施することにより、生産者の深い理解と協力の下で需要に応じた主食用米の生産を進めていく。



いわて復興フェア IN 東京

Q 県の6次産業化を推進する支援策は。

A 農林水産部長

商品開発や販路開拓のためのアドバイザーの派遣や、生産者と加工・小売業者等とのマッチング機会の提供を行うとともに、新たに商品企画の段階からバイヤー等が参画し、消費者が求める魅力ある商品づくりに取り組むなど、生産者による6次産業化の推進に向けた取り組みを積極的に支援していく。

Q 現在の醸造用ぶどうの生産状況と振興策は。

A 農林水産部長

本県の醸造用ぶどうの生産量は増加しており、需要が高まっている。

栽培面積の拡大に向けての整備を支援するとともに、新品種の開発・栽培指導等に取り組んでいる。

また、当初予算案に盛り込んだ「いわてワインヒルズ推進事業」により、現地での品種栽培適性試験や栽培から醸造までのノウハウを習得する「ワイン生産アカデミー」の開講等、関係機関と連携して一層の生産振興を図っていく。

Q いわて花巻空港の利用促進について

Q 定期便化と定期チャーター便の運航の今後の見通しと、青森県との連携は。

A 県土整備部長

定期便化、定期チャーター便の今回の見送りは、方針が大きく変わったものとは考えていない。引き続き、定期便化を第一の目標としつつ、まずは定期チャーター便の再開を中華航空に働きかけていく。

また、青森県とは東北の魅力を一体的にPRするとともに、スキーなどの共通の資源を活用しながら、観光面を中心として連携を図っていきたいと考えている。

Q 観光振興について

Q 自転車の活用やワインツーリズムなど今後の観光振興策として有効と考えるが、県の考えは。

A 商工労働観光部長

自転車とワイン等を組み込んだ旅行を売り込むことは、観光消費の拡大につながるものと考えている。今後においても、自転車やワインなど新たな観光資源を組み込んだ旅行商品の造成・販売を積極的に促進し国内外からの誘客拡大と県内での観光消費の拡大を図っていく。

Q スポーツ振興について

Q 県営スポーツ施設の整備は、全県へのバランスのとれた配置を検討していくべきと考えるが県の考えは。

A 教育長

県営体育施設のほとんどは、昭和45年に整備されたものが多く、老朽化の状況を踏まえ、計画的な維持修繕に努めてきた。今後の在り方については、1月に設置した県営体育施設のあり方に関する懇談会において、県と市町村との連携・協働、役割分担のあり方、財政状況を踏まえながら総合的に検討していくこととしており、全県的な視点を踏まえながら幅広く検討を進めていく。

Q 災害時における支援体制について

Q 大規模災害の応援時における通信連絡体制の課題は。

A 総務部長

台風10号災害時においては無線中継局が被災したため、消防部隊の一体的な活動を行う上で課題を残した。今後は、この教訓を生かし、東北総合通信局や通信事業者と密接な連携を取りながら、市町村とともに各種通信機器の配備方法についてマニュアル化を進める等、消防部隊間の通信の確保にむけた取組を推進していく。



石井国土交通大臣へ要望

Q 主要地方道花巻北上線の整備について

Q 改良工事の進捗状況と完成見込みは。

A 県土整備部長

現在、用地買収も概ね完了し、起終点を除き計画ルート全線において着工しており、用排水施設や盛土などの工事を進めているところ。

今後は、引き続き予算の確保に努めながら、平成31年度の供用を目指し、事業を推進していく。



川村伸浩の主な活動報告 (平成28年12月～)

12月

12月定例会 (12/7～12/20)
米穀生産流通議員連盟現地視察 (兵庫県・大阪府)
歯科保健医療問題議員懇談会
商工会議所叙勲等祝賀会
ラグビーワールドカップ2019
 カウントダウンボード御披露目式
県道平良木線完成を祝う会
いわて復興フェア (東京)
中央要望 (復興庁・国交省・農水省・総務省・文科省)
鈴木憲和衆議院議員 農政勉強会

1月

胡四王蘇民祭
花巻市成人式
消防出初式
保健医療福祉政策研修会
石鳩岡神楽舞い初め
ふるさと創生・人口減少
 特別委員会全国調査 (石川県・福井県)
花巻農業表彰式
花巻市上下水道協同組合勉強会講師
羽山神楽舞い初め
矢沢地区中山間協議会研修会講師

2月

2月定例会 (2/16～3/22)
岩手中部保健医療圏地域医療連携推進会議
花巻市認定農業者協議会総会
務台復興大臣政務官視察 (花巻市)
国道4号拡幅整備期成同盟会設立総会
農林水産委員会県内調査 (花巻市・北上市)
建国記念日奉祝岩手県民大会

3月

東日本大震災合同追悼式 (釜石市)
花巻建築業組合定期総会
米穀園芸生産流通議員研究会講演会
保護司との意見交換会
いわて国体実行委員会総会
田瀬ダム利水記念碑完成披露

4月

イーハトーブ療育センター開所式
日韓親善議員連盟訪韓調査
全国和牛能力共進会激励会・講演会
イーエヌ大塚製薬㈱視察
花巻市遺族連合会総会

編集後記

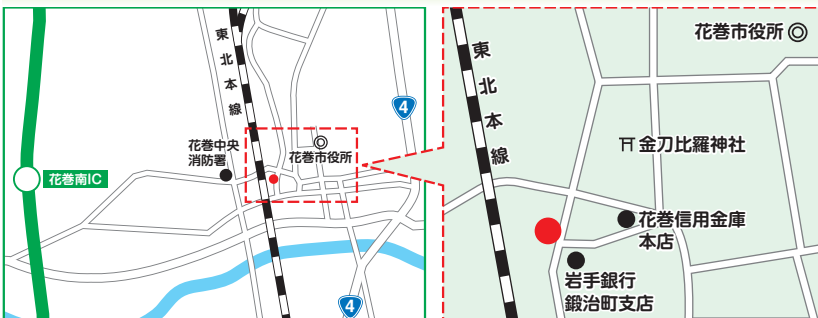
日頃より、川村しんこうの活動に温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。

平成29年度がスタートし、早や2カ月が経とうとしています。今回は2月27日の一般質問・答弁を中心に、掲載いたしました。またこの度、川村しんこうのホームページをリニューアルいたしました。<http://shinko-kawamura.iwate.jp>

日々の活動の様子が、リアルタイムでご覧いただけます。皆様のご要望・県政について等、何でもお聞かせください。地元の声にしっかりと耳を傾けながら、花巻市・岩手県のより良い未来にむけて頑張っております。今後も変わらぬご指導を宜しくお願いいたします。



皆様のご意見をお聞かせください



川村しんこう事務所

〒025-0079 岩手県花巻市末広町6-16
TEL 0198-29-5061
FAX 0198-29-5062
E-mail : shinkoujimusyoo@gmail.com

◆◆◆ ホームページ新たに開設しました ◆◆◆

<http://shinko-kawamura.iwate.jp>

Facebookもご覧ください。

川村しんこう 岩手県

検索

